

議会モニターから頂いた意見及び回答

①議会運営について

No.	意 見	回 答
1	<p>・新町長の姿勢を問う</p> <p>町長選の結果を受けて初めての議会だけに、新町長への質問が多いと予想したが、真正面から政治姿勢を問いただした議員は一人だけだった。質問すべき内容はたくさんあった。例えば今回の町長選で示された低投票率である。背景を探らぬ訳にはいかないであろう。選管を統括する総務課長、あるいは新町長はどう受け止めるか、本来、現職が再選、あるいは多選を果たそうとする場合、総じて投票率は低くなりがちになる。ましてや対立候補者が力不足であると、一層選挙への関心は薄くなる。視点を変えれば、争点なき選挙も有権者を投票所から遠ざからせる。一体なぜ、こんな低投票率になってしまったのか。今回の町議会で明らかにされなかったのは、ただただ残念としか言えない。町のトップがどんな風に分析するのか見たかった。それは答えるべき問題であり、考えを披歴するのも義務である。</p>	<p>・一般質問は議員に与えられた権利であり、その行使にあたって取り上げるテーマ等については、他がとがめるものではない性質であることをご理解頂きたいと思います。しかしながら、低投票率になった理由については、町民の関心が低いという他ならぬ理由が原因であり、議会運営の一役を担う議員として重く受け止めております。今後、議会でも議会活性化を推進し、さらに低投票率改善に取り組んでまいります。</p>
2	<p>(質問)</p> <p>・亘理町議会の試みとして「出前懇談会」がある。10人以上の町民の出席があれば、議員が直接出向き議会の考えや議会運営、さらに、町づくりの課題などについて話し合う。住民の意見を議会運営に反映させるうえで貴重な活動といえる。</p> <p>この出前懇談会は今まで、どれ程開催したのか。現在までの実施回数を教えてほしい。また、実績を議会側はどう分析しているだろう。</p> <p>関連してもう一つ伺う。議会基本条例第5条で「議会懇談会を年1回以上行う」と、うたっているが、この「議会懇談会」は先の「出前懇談会」を示しているのか。もしも同意語であるなら、10人以上の開催要請がない場合は懇談会が開催されないことになる。条例の趣旨では開催要請があろうがなかろうが議会活動を報告しなければならない。どのように理解すればいいだろう。</p>	<p>・「出前懇談会」と議会基本条例第5条の「議会懇談会」とは主旨が違います。</p> <p>・「出前懇談会」は、議会に対して要請があれば議員自ら出向いていって懇談をする内容のもので、今まで4回開催しております。「議会懇談会」は、毎年3つの常任委員会がテーマを決め、それぞれの所管する団体と懇談会を開催するものであります。懇談の内容については、今後の議会活動に反映していきます。また、開催された内容については、議長への報告及び所管事務調査報告書の中で議会に報告しております。</p>
3	<p>(提案)</p> <p>・議長への提案である。「議会改革諮問委員会」(仮称)の設置を考えてみてはどうだろう。今回のモニター制度もいいが、のべつ幕なしに意見聴取をするよりは議会改革に向けた提言を体系立てて伺った方がより建設的であろうと思う。二元代表制の一翼を担う議会が抱える課題は山積みしており、議会内部だけでなく広く町民からも知恵を出してもらって対処するのも一つの手である。</p> <p>有権者及び公募推薦で10人前後の規模ぐらいがいい。きっと実りある提言が出されるに違いない。</p>	<p>・貴重なご提案ありがとうございます。現在の議会モニター制度も含め、今後導入の是非について検討してまいります。</p>

4	・当局と議会の関係について、いわゆる平穩無事な事は結構ではあるが質疑応答が盛り上がり欠ける。	・質疑、再質問については、議員それぞれの考え方で行うものです。質疑は3回までとしておりますが、再質問は回数制限がありません。答弁に納得がいけば、それ以上の質疑、再質問は生じないこともご理解頂ければと思います。
5	・運営については、議長を中心に良く実施されていると思う。ただ、再質問があっても良いと存ずる。	
6	・町の提出議案に対する賛成の割合が比較的大きいのではないかと。	・議案に対する賛否は議員それぞれの考えの結果です。否決、または付帯決議を付して賛成したケースもありますが、いずれの議案に対しても慎重審議を行っております。
7	・モニターになる前も傍聴しましたが、その当時はベテラン町長の為、全て(ほとんど)町長が答弁しておりました。一般質問ですから、当然と言えば当然とですが、担当部局の課長等の方々が出席している中で、もう少し現場(担当課長)の話を聞きたかった思いが強く残っております。それが、今回よく担当課長を答弁者に指名していました。これまでに無い議会のイメージを持つと同時に全員参加型の町政に大いに期待できると確信しました。今後共、出来れば全員参加型の答弁として頂き最後に町長がまとめる方式を採られる事を望みます。	・町・執行部の考え方になりますので、議会としてのコメントは控えさせて頂きますが、議員としてはそれぞれが町長の考え方を引き出す努力を行っております。

②一般質問について

No.	意見	回答
8	・通告内容との差異 議員が質問している間「今の質問は通告内容にありません。認められません。」という議長の指摘が再三あった。至極もつともな注意である。しかし、質問の流れからみて、それほど的外れとはいえぬものもあった。致し方ないのではないかと。それほど厳密でなくてもいい。そこはある程度緩く考えて、むしろ議員の質問権を大切にされた方がよい。	・議事進行は議長の権限です。関連する質問は取り入れるように幅を持たせていますが、円滑な議会の進行に必要であると議長が判断した場合、通告外を申し述べるようになります。
9	・事前調査の徹底を 「えっ、そんなことまで議場で聞くの?」と感じる質問が多かった。例えば議員の出生率に絡む質問がある。町の出生率を聞いたら、町はそのまま出生率の数字を返した。議員側の質問の文脈から考えると、どうやら「合計特殊出生率」の意味で質問しているのに…。執行部が付度すればいいものを真っ正直に受け止めて答弁するものだから、質問と回答がかみ合わなかった。事前に議員が執行部に聞いておけば済む話のような気がする。データをはじめとする事実関係は質問の前に調べておき、それを基に議場に臨んだ方がいい。時間の節約にもつながる。	・改善すべき点であり、真摯に受け止め議員の研鑽を図ってまいります。
10	・今回に限らず、これまでも感じていたことですが、一般質問の内容が担当課、担当部局に聞けば解決する内容があるのではないのでしょうか? 一般質問をすることで、町が良くなるような質問を期	

	待します。	
11	・新町長での初の定例会で一般質問者が少ない。全員が一問でも二問でもしてほしかった。議会運営委員会のミーティングで議題にならなかったのか。	・一般質問は議員に与えられた権利であり、その行使にあたって取り上げるテーマ等については、他がとがめるものではない性質であることをご理解頂ければと思います。
12	・鳥の目だけでいいのか？ この日は5人の方々の質問に耳を傾けた。、印象として受けたのは国政の課題を町政に持ち込んだ質問が随分多いものだな、と思う。もちろん結構な方法論と思う。国政の問題点が一地方の巨理町でも散見されるのは当然だろう。だが、質問に耳を傾けていると、ローカルな具体例が希薄というか乏しい。巨理町が他地域に比べてどの程度深刻なのか、よく分からない。つまり質問の「核」となる実態がないため、説得力ある議論として聴けない。町の具体例に基づき質問してもらえないか。実はこの日の質問に限った話ではない。グローバリズムも結構。しかし、ローカリズムでグローバル社会を語ることもきっとできる。その気概がなくなれば地方議員などやっつけられない。	・議会として真摯に受け止め、今後、巨理町の政策論争について、活発な議論が行われ本町が発展するよう議会全体で努力してまいります。
13	・一般質問は、議員さんが議員活動を発揮できる大事な場だと思いますが、同じ方が質問しているイメージがあります。4年間の任期中に1度も質問しない方はいらっしやらないと思いますが、多くの方が一般質問されるよう期待します。	・町民の皆さんの大切な声を町政に届けて、反映させていくという事が私達議員に課せられたものです。出来るだけ、前向きに取り組んでまいります。
14	・一般質問の質問順位はどのように決めているのですか？傍聴者としては2日間のうち1日目の午前中が集中しやすく、昼をはさみ午後になると、私用で傍聴出来ない場合や集中できなくなる傾向にあります。今までだいたい同じ議員が1日目に行っているので少々気になります。持ち回り等、誰もが集中できる時間を割り当てられる様にはできないでしょうか？(議員本人の都合もありますが)又休日議会の様に、一般質問内容を事前に知らせることはできませんか？	・現在、通告順については、質問の受付順となっています。見直しが必要な場合は、議会運営委員会で協議していくようになります。また、休日議会では土日、多くの方に傍聴して頂きたいということで、事前に一般質問をお知らせ版というかたちで毎戸配布していますが、予算的な問題もあり、定例会ごとに同様の方法を行うことは難しい状況です。 なお、質問内容につきましては、定例会開催前に町ホームページに掲載しておりますのでご覧になって頂ければと思います。
15	・選ばれた議員の皆さんが予算審議の他に今後の町政全般の課題及びその方向性等について議論をする。その内容は？質問者は？活発に議論されているのか？大変興味を持っておりました。傍聴した結果は思った以上に内容が豊富で、熱の入った議論に、一町民として満足する内容でした。小児がんの早期発見のために前向きな取り組みを求めています。特に眼のガンで「網膜芽細胞腫」を乳幼児健診でチェック出来ないか、早期発見につながるが！との質問に対し国の指針が！そこまで踏み込んでいない等々の説明に終始し検討する意向すら見せませんでした。ベテラン議員はさすがでした。答弁者に町長を指名し、見事に「検討したい」旨の答えを引き出しておりました。その時、つくづく思いました。ベテラン議員だったから答えを引き出したものの、新人議員だったらどうだったのだろうと。	・今後も二元代表制の議会として、巨理町政を質していきます。

16	・政党から2人の質問、整合性がとれていないのか。関連するようなものは調整すべきではないか。	・会派制になっておりません。各々の議員の視点によって展開も変わり、答弁も変わったものになることもあります。
17	・一般質問とは思われない質問がある。町長が答弁するような質問ではないのでは。	・改善すべき点であり、真摯に受け止め議員の研鑽を図ってまいります。
18	・質問内容を整理しては？	
19	・共通するものは整合性をとるべきではないか。	・共通する質問については、表現の仕方を変えるなどわかりやすくするよう調整を図っております。

③傍聴について

No.	意見	回答
20	・議会だより6月1日発行のお知らせ版で6月23日(土)24日(日)「休日議会」一般質問の案内がありました。そこには「会場は、役場仮庁舎2大会議室(2階)です。お気軽にお越しください。」との記載がありました。私は、議会に興味関心があったものの、積極的に傍聴することはありませんでした。私のように興味関心があっても中々足が向かない理由に、時間に縛られる、気軽に行ける雰囲気ではない。ということが挙げられると思います。今回「時間内自由に入出りできること」を知り、「お気軽にお越しください」の文言で意識が変わりました。このことをもっと町民の皆さんへ知らせたいと思いました。また「亙理町議会傍聴規則」第4条 4項に「児童及び乳幼児は、傍聴席に入ることができない。」とあるので、中学生からは傍聴できるものと理解いたします。将来を担う特に若い世代、中高生には、傍聴することでもっともっと町政に関心を持ってもらうことが大切と思いました。開かれた議会を目指し、呼びかけを積極的に行うことを願います。	・是非、周囲にお知らせ願いたいと思います。来年には新庁舎での傍聴が可能になりますので、若い世代、中高生の方々にも傍聴して頂き、まちづくりに関心を持っていただければと思います。議会といたしましても、町民の方が気軽に傍聴して頂けるようPRに努めます。
21	・傍聴者にも水分補給が必要では。	・議場への飲食物の持ち込みは禁止とさせて頂いております。議場を出て水分補給して頂きますようお願いいたします。
22	・インターネットを活用した中継の必要性を痛感しました。6月23、24の両日、一般質問を傍聴しながら、土日議会もいいが別の道もあるのではないかと思います。議員の皆さん、町当局の方々による論戦は活発で頼もしく感じられました。一方で土日議会の開催に要する経費はどれほどの額になっているのだろうかと疑問に感じました。世が働き方改革をうたっているときに「休日に労働する」というのは多くの人を納得させるものではないでしょう。もちろん、「町政をもっと身近に感じてほしい」という願いから企画された「土日議会」であることは承知していますし、それでもその方法論が曲がり角に来ているのかなとも思うのです。地方議会はこの数年、ユーチューブによる中継が広がりを見せています。本議会はもとより、許可制の委員会もそうです。ユーチューブは無料です。撮影機材もデジタルカメラがあれば十分です。この方が不特定多数の町民による傍聴を可能とするはずで。ライブ中継が無理ならばDVD化し、議会事務局や図書館で配るという手もあります。実現すれば、本会議や委員会審議にも相乗効果をもたらすでしょ	・新庁舎完成に向け、インターネットによる議会中継の導入を検討しています。また、ご意見をいただきました休日議会のあり方、議会審議におけるデジタル化の推進につきましては、今後、議会運営委員会で協議を進めてまいります。

	<p>う。何より「見られている」という意識が議員や町幹部に徹底され、議論は緊張感あふれるものになるに違いありません。しかし同時にマイナス要因も考えなければなりません。町民は「ネットで見るからいいや」と実際に議場に足を運ばなくなってしまう恐れもあります。そこをどう考えるかです。議員の皆さんでより良い結論・方向を導き出してほしいものです。議会審議におけるデジタル化の推進については、提出議案や一般質問(通告内容)をフェイスブックで審議前に公表し、町民の意見を募り始めるのも改革の一步だと思います。議員の皆さんは独自にツイッターやブログをお持ちでしょうが、「亙理町議会」としてオープンに意見を拾い集めればいいのです。町当局のチェック機能を町民と共に果たしていただければと思います。同時に議会の「見える化」もどんどん進むのではないのでしょうか。</p>	
23	<p>・人間味はどこへ行った？ ・6日の一般質問を冒頭から聴いた。、残念というか意気消沈したことがある。それは当日早朝に震度7を記録した北海道地震について、町長が冒頭におよそ 20 秒言及しただけだった。震源地の厚真町近くには伊達市があるではないか。結局大きな被害はなかったらしいが、その時点では被害の全容把握がまだ明らかでなかった。少なくとも道全域が停電に見舞われていたではないか。震災経験者として何も思わないのか。「ふるさと姉妹都市」を締結する相手である。どういう事態になっているのか、被災に対する思いを亙理町トップの立場から議会に対して表明しなければならないのか。記録として言説を残すべきであろう。それは責務と言ってもいい。そんな町長ではあるが、議会は本来その姿勢を問わなければならない。被災当日は伊達市の児童が毎夏恒例のふるさと交流で亙理町を訪問する予定だったと聞く。それがかなわなかったのである。受け入れる側が伊達市に思いをはせるのは当たり前だろうと思う。返す返すも残念であった。</p>	<p>・町長の発言になりますので議会としてのコメントは控えさせていただきます。議員へは議会開会前に、総務課長から現場への連絡や派遣、お見舞い等、町としてすぐに行動したとの状況報告をいただいております。</p>

④議会広報について

No.	意見	回答
24	<p>・小学生の登場に「？」 末面で「わたりの未来」が始まった。小学生6人が顔写真入りで登場している。6回予定という。取材執筆は議会の広報委員6人が持ち回りでやるそう。だ。「ほのぼのとしていいな～」と思う人は確かにいるだろう。「なるほど遊べる公園があるといいのか」「やっぱりはらこめしはおいしいと思うんだな」「ごみを捨てる人がいない町を願っているのか」と感心する人もいるだろう。だからどうなんだろう。子どもを持ち出してくるのは、いくら何でもずるいやり方と思う。いたいけというか健気というか、子どもの言説は問答無用のところがあり、皆がひれ伏す。まるで水戸黄門の印籠である。前回までの「私もひとこと」のような続編で良かったと思う。例えば、有権者が18歳引き下げ、あるいは民法改正に</p>	<p>・平成30年1月第1回試行モニター会議のなかで、議会だよりについて、幅広い年代、子供、中学生、高校生、高齢者まで、若い人から高齢者まで読んでいただけるような議会だよりも、よろしいのではという意見を頂きました。今までは、大人中心の私もひとことでしたが、140号から145号までは小学生を中心に掲載する事を、広報常任委員会で決定しました。ご意見を頂きました広聴につきましても、今後取り組んでいければと思います。</p>

	<p>よる18歳成人などの動きを受けて、訪ねる人を18～19歳に絞るとか、あるいは町の事業所に外から通勤する方々に町の印象を聞くとか、そういう企画があってもいい。子どもの意見を紙面1カ面で載せていく価値について、ぜひ議会に伺いたい。編集後記で「まちづくりを考える機会になればいい」と述べているが、小学生をわざわざ訪ね歩く暇があったら有権者である大人の意見をきちんと聞いた方がいいような気がする。</p>	
25	<p>・この写真はなんだろう？いったい誰だろう？ 今回の議会だよりだけでなく、首をかしげるような写真が載るケースがある。というより、写真説明がないからである。一般質問と町側の返答が載っている。妊婦の写真は出産絡みの問題だから因みとして使われたのだろう。「なぜ、この人なんだろうか」「この人でなければならない理由は何だろう」と思う。「もしかして議員の支援者なんだろうか」などと変な勘繰りをしてしまう。写真説明として「記事内容と写真は関係ありません」と明記すべきである。写真に写る人が「議会だよりで使うことに承諾した」と言ったとしても、それはそれで全く別の話。この人が議員の主張に賛同しているのかどうか誤解を受ける。こういう「因み写真」が結構多い。あってもいいから説明を工夫して載せた方がいい。「広報」のイベント写真とは違うことを知るべきではないか。</p>	<p>・できる限りキャプションを添付するなど、誤解を受けないような紙面づくりに、取り組んでまいります。</p>
26	<p>・「余白の美」だろうか？ 以前から感じているが、「わたり議会だより」は紙面作りというかレイアウトが大雑把すぎる。写真をドカンと大きく載せ、見出しもでかく、余白も多い。もう少しコンパクトな構成にできないものだろうか。今の状態から2ページは節約できる。</p>	<p>・議会だよりにつきましては、できる限り多くの町民の方に手に取ってご覧になって頂きたく、常に見やすい紙面づくりを心掛けています。発行に際しては、町村議会広報・全国コンクールで、優秀賞を受賞している市・町議会を視察し、レイアウト、写真の大きさ等について研修しております。</p>
27	<p>・「出欠状況」「議長交際費」の表は掲載必要か？ 議員の「出欠状況」が載っている。この狙いはなんであるか。早退、遅刻などが分かる、いちいち知らせなくても結構である。そこまで議員の活動を監視するつもりはない。目に余る態度の議員がいては困る。その時は、当該議員の活動表を掲載し糾弾すればいい。「議長交際費」も同様で、正当に交際費が使われてると信じている。議会報告で十分である。議員が問題にしたいなら、紙面化すればいい。「見える」化にも程度がある。過ぎたる範囲に及べば経費はかさむ。考えどころである。</p>	<p>・「この表を見ています。」という町民の方のご意見も頂いております。課題として議会広報常任委員会で協議してまいります。</p>
28	<p>・6月議会の際に「議会だよりお知らせ版」が各戸に配布され、一般質問内容などが町民にわかりやすく広報されました。その後も、お知らせ版を期待していましたが、配布されませんでした。議会・行政に一般の方々が興味を持っていただくためには、議会傍聴が大切と考えます。是非、お知らせ版は定例議会ごとに発行して頂きたいと思えます。興味のある内容の時には、是非聞いてみたい、傍聴してみたいという方が増えると思えます。</p>	<p>・一般質問についての部分でも回答しておりますが、経費の問題もあり、お知らせ版の定例会ごとの発行は難しい状況です。質問内容につきましては、定例会開催前に町ホームページに掲載しておりますので、ご覧になって頂ければと思います。</p>
29	<p>・広報紙は良く出来ている。</p>	<p>・今後もご期待に応えられるよう、更に良い議会だよりを目指し努力してまいります。</p>

⑤議会・議員活動について

No.	意見	回答
30	<p>・町長に言「厳しい財政状況」どれだけの管理職並びに議員が認識し協力していたか？</p> <p>・夜間議会を実施する。</p>	<p>・厳しい財政状況であることは、町からの説明、当初予算説明等により、議員並びに町職員は認識していると思います。事務事業見直しを行い、一定の事業費削減は図られましたが、更なる精査が必要と考えます。また、夜間議会の開催につきましては、デメリットもあることから議員間での協議が必要です。</p>

⑥その他

No.	意見	回答
31	<p>・3月定例会の議事録を読んで一言感想を述べたい。</p> <p>教育福祉常任委員会で審議された「障害者の暮らしの場の充実を求める意見書採択のお願い」が不採択になった件は、先日ホームページにアップされた議事録を拝読して改めて疑問を呈さざるを得ない。議会の扱い方にどうしても頭をひねってしまう。「意見書」とは地方議会が国のやり方に地域社会の意見を示すものである。3月定例会の議事録を読む限り、亘理町議会は「町」が障害者対策にどう向き合うかという筋立てで考えたのではないか。委員長の本会議報告における理路からはそう読み取れる。その考え方に疑問を持った議員の質問は至極もったも内容だが、委員長の答弁内容がうまくかみ合っていない。委員長は主語を「ありのまま舎が建設される亘理町は」という具合に考え、決して「障害者福祉の充実を求められる国は」と思考していないように見える。委員長のみならず、委員会の「不採択すべし」という提案に本会議で起立して賛成した議員の皆さん、亘理町民の多くが国の障害者福祉政策は充実していると感じていると思いますか。もっとも障害者にやさしい施策が必要なのではないですか。国に支援を求める意見書は採択してもらいたかった。</p>	<p>・同案件につきましては、議会の付託を受けた教育福祉常任委員会において、意見書提出先に主旨確認等を行い協議した結果、不採択とし、本会議において、“採択すべき”として反対した議員もおりましたが、採決の結果、賛成多数で不採択となったものです。賛否は議員それぞれの考えに基づくものになります。</p>
32	<p>・町民の税金が、公平、公正に支出されているか。</p>	<p>・議会といたしましては、公平・公正に支出されていると判断し、その考えに基づき決算認定も行っております。</p>
33	<p>・新町長の厳しい財政の意味を全議員と行政側が本当に自覚しているか甚だ疑問である。</p>	<p>・議会側と行政側、双方、自覚しているものと認識しております。議会においては、町から事務事業見直しの結果報告をいただいております。財政状況が厳しいことは全議員把握しております。今後、予算並びに決算審査特別委員会において、より一層、注視し審査していくと同時に、補正予算等についても十分な審議を行ってまいります。</p>

34	<p>・傍聴者の控室も必要では。</p>	<p>・現在、仮設庁舎の会議室を利用して議会を開催しており、ご不便をおかけしております。新庁舎には待合スペースがありますので、ご利用頂ければと思います。</p>
35	<p>・近年の議会の出前懇談会の回数・内容、様子を知りたい。</p>	<p>・出前懇談会は、今まで4回開催しております。詳細は下記の通りです。</p> <p>①公共ゾーンについて考える町民の会 開催月日：平成21年6月21日 参集人員：17名 テーマ：「公共ゾーンの整備計画、移転後の町中心部の活性化について」</p> <p>②「あらはま塾」 開催月日：平成22年3月22日 参集人員：25名 テーマ：「次世代に引き継ぐまちづくりについて」</p> <p>③荒浜老人クラブ 開催月日：平成27年8月27日 参集人員：46人 テーマ：「荒浜のまちづくりについて」</p> <p>④荒浜老人クラブ 開催月日：平成28年8月26日 参集人員：50人 テーマ：「荒浜の復興進捗状況について」</p>
36	<p>・国や県に物申せ 亶理町議会の輪郭がなかなか捉えられない。なぜだろう？それは意見書の扱いかもしれない。請願、あるいは議員提案の形でもいいから、処理件数をもっと増やした方がいいのではないか。国や県に対して地方議会の意思をきちんと表明するのが意見書である。もちろん考え方が全議員一致するのは難しい。しかし、地方自治体の将来を見通したとき、望む景色は総じて似ている。何とか一致点は見いだせるものである。例えば水道事業の民間委託、外国人労働者の受け入れ、旧優生保護法による強制不妊治療などの問題はどうか。地方においてこれらの問題とどう向き合っていたらいいかは答えが誰でも同じである。思想、哲学は関係ない。国や地方が抱える喫緊の課題に亶理町議会として「こうあるべきだ」と意思を明らかにした方が良い。地方自治法第99条。国会や国などの関係行政庁に対し、地方の声を是非届けてほしい。「決議」でもいい。意見書に法的根拠は何もないとは知りつつ、政治的効果を期待してやまない。処理件数が増えれば、亶理町議会の輪郭ががぜん浮き彫りになるであろう。</p>	<p>・貴重なご意見として真摯に受け止め、亶理町議会としてどのようにしていくべきか検討させていただきます。</p>

37	<p>・年1回フォーラム開催を！ 常々、地方議会議員の報酬は安いと感じている一人である。亶理町議の皆さんはどう感じているのだろうか。是非考え方を聞きたい。町村議会の議員のなり手が少ないと言われている。背景の一つに報酬額を挙げる人もいる。そこで「出前議会」もいいが、フォーラム開催を年1回ペースで開き、議会が抱える課題を多面的に検証してはどうだろう。考え方のキャッチボールである。第1回のタイトルは「町議の報酬は高いか、安い」。掘り下げた議論を期待したい。</p>	<p>・当町の議員報酬については、県内町村において、標準的な額であると認識しております。貴重なご意見として真摯に受け止め、亶理町議会としてどのようにしていくべきか検討させていただきます。</p>
38	<p>・SNS活用の議会を見たい どこの議会でも一般市民の傍聴を促している。住まう街に興味関心を持ってもらうのが最大の目的である。だが、手段を講じているのはなかなかない。笛を吹いても市民は踊ってはくれない。提案である。SNS活用はどうか。開かれた議会を先取りするような仕掛けを考えてみた。例えば「slido.com」のアプリがあるので、これを使うとライブ感が増す。フォーラム開催などでは結構使われていて、オーディエンスも参加できる。この反応を基に、議論の活性化が期待できる。ライブ感のある亶理町議会を見てみたい。時代を先取りするような試みを是非検討してほしい。</p>	<p>・今後議会のライブ中継等の導入も検討しております。ご提案のアプリの活用ですが、世代によっては抵抗感を感じる方がいるかも知れません。今後、導入経費等含めて検討させていただきます。</p>
39	<p>・丁寧な広報を望む 例えば補正予算案・当初予算案が上程されたとする。議会傍聴に行くと資料があり、ページを開けば議会日程のほか提出議案が記されている。このとき提出予算の中身をもう少し書いてもらえると助かる。「〇〇に伴い〇〇千万円増の補正予算案」という具合にやるのはどうだろうか。人事案件なら候補者名を「〇〇」と公表してもらいたい。プライバシーの問題なんかない。公的人事なんだから明確に書いていい。「そんなことしたら作業が面倒くさい」という声ができるかもしれない。しかし、手間暇をかけることこそが実を結ぶ。資料がより分かり易くなり、傍聴人も徐々に増えるはずである。</p>	<p>・近隣市町等の傍聴資料も参考にし、今後検討させていただきます。</p>
40	<p>(意見) ・次回のモニター会議が5月31日(金)の知らせが届いた。「承りました」と言いたいが、仕事の都合であいにく出席できない。たぶん開催時刻は前回同様に午前中か、それとも昼過ぎあたりからだろうからちょっと無理である。 どうして日取りの調整をしてもらえないのだろうか。各モニターに都合を聞かないで、いきなり「5月31日開催」はないだろう。乱暴である。そして残念である。 こういう決め方は「上から目線」そのものと言っていい。おそらく議会側の都合を最優先にして日取りを決定したのだろう。主役であるモニターの都合は二の次ということか。 私はこれまで国や県の審議会委員やモニターを何度か経験したが、会議の日程を決める際は事務局が委員に事前に聞き取りをして調整していた。それが当たり前と思っていたのに、今回の亶理町議会モニターはあまりにも一方的で「上から目線」である。</p>	<p>・貴重なご意見ありがとうございます。できるだけ多くの方に参加して頂けるよう、日程調整等、改善したいと思います。</p>

	<p>モニターとは何か。設置した側が意見を聴こうという姿勢がないなら何の意味もなさないのではないか。書面を出すだけ出させて、ハイおしまいというのではあまりにも寂しい。こういうことをやっていたら、モニターはリタイヤした人や、主婦ばかりになる。善処を望む。</p>	
41	<p>・休日議会を再検討されたい(出席悪ければなにか工夫するか)</p>	<p>・休日議会は、平日の議会傍聴が難しい町民の方に、土日に議会を開催することで関心を持って頂くことを目的に始めた取り組みです。今後のあり方については、検討していきたいと思います。</p>
42	<p>・傍聴者用資料に公文書請求の明示を 一般質問者の質問内容が通告順に示されている。1 何々、2 何々・・・という具合にマトリクス形式で書かれていて分かりやすい。実はこれにある項目を加えてもらいたいと常々思っている。それはエビデンス(根拠となる資料)である。分かりやすくいえば、A 議員が観光振興を、B 議員が財政状況を問いただすとき、議員が投げどころとした「町観光振興基本計画(仮)」や「町財政計画中期計画(仮)」の「Op～Op」を書いていただくと、傍聴者としては興味関心がぐっと増す。また議員が当該質問をするためにどんな資料を町当局に請求したのかを明示してもらえないだろうか。それがあるだけで一般質問そのものを深掘できる。ぜひ検討してほしい。</p>	<p>・貴重なご意見ありがとうございます。今後検討させていただきます。</p>
43	<p>・議会による定期世論調査の実施を望む 4年に1度でいいから有権者意識調査を実施してはどうかと思う。議会に望まれていることは何だろう？議員の資質を町民はどう感じているのだろうか？議会に望む最大のことは何だろう？真っ先に議会改革をしてほしいことは何だろうか？議員報酬は高いのか安いのか？議員定数は多いのか少ないのか？議会に寄せられる期待は行政と同じほどに大きい。その議会活動が住民の意向を踏まえないでどうするのか。普段、地域で十分に住民と接しているから大丈夫という意見もあるだろうが、数字としてデータ化する意義は大きいと思う。調査結果はデータベース化し、議会の主導的な考え方に生かしていくといい。</p>	<p>・ご提案ありがとうございます。今後検討させていただきます。</p>
44	<p>・議員のなり手不足をどう思うか？ 巨理町議会議員の皆さんに聞いてみたい。「議員のなり手不足はなんだろうと思いますか。要因は何だろうか。その分析を伺いたい。」回答を踏まえて、さらにもう一つ問います。「なり手不足を解消するために、あなたは何をしましたか。あるいは何をしていますか」住民参画意識の向上と環境整備そして議会への不信感が払しょくされ、真の「地方自治」が確立されるために議会の役割は極めて大きい。</p>	<p>・なり手不足の分析については、現在取り組んでおりませんが、今後の動向を見て必要であれば、取り組みたいと考えます。</p>
45	<p>・決算認定のやり方をもう少し詳しく知りたい。 巨理町議会は予算や決算で審査特別委員会を設けて審議する。例えば決算認定の場合、議長及び議会選出の監査を除く全議員でチェックするので目が行き届いてとてもいいと思う。他地域においては常任委を設置して限られた人たちによる監視だけで終わるので、それに比べるとはるかに監</p>	<p>・予算・決算審査特別委員会の傍聴は可能です。ホームページでの会議録の公開については、今後検討させていただきます。</p>

	視機能が働いている。しかし、その「監視」がカーテンの向こう側に隠れてうかがい知れない。極めて残念である。9月定例会で認定に至るまでに特別委で果たしてどんなやり取りがあったのか全く分からない。委員長報告をホームページで確認したものの、実にあっさりした内容だった。決算は予算審議とともに非常に重要な案件である。議員皆さんの「監視」をHPで公開すべきと思うがどうだろう。	
46	・仙台空港24時間化視野という記事が、河北新報に掲載されました。そこで気になるのが騒音です。亘理町上空も飛行ルートになっていて19時ごろから21時ごろでも騒音があります。それが、深夜から早朝になれば深刻です。そこで議会に提案します。オブザーバーで参加の要請をしてみたいかがでしょうか。	・岩沼・名取市議会の今後の動向を注視しながら、検討してまいります。
47	・名取市に源泉名「ゆりあげ温泉」が2020年秋から利用開始を見込む。と河北新報に載りました。ライバル出現です。「わたり温泉鳥の海」も少なからず影響がでるでしょう。そこで、議会に提案します。荒浜・鳥の海周辺の避難道路を早急に開通させて町外の利用者にも「わたり温泉鳥の海」の駐車場まで、分かり易い様に、きめ細かに案内(とりあえず仮設の看板でもかまいませんので)をするように担当部所と言って頂きたいと思っております。	・ご提案ありがとうございます。担当部局に要望させていただきます。
48	・来年4月、あぶくま消防本部が発足します。県主導で消防広域化が勧められたのはご承知の通りです。よく、消防救急業務には、1分1秒を争うという表現があります。そこで、議会に提案します。岩沼市と亘理町の間に阿武隈川があります。国道6号阿武隈大橋を中心にした場合、東に東部道路の橋と亘理大橋がありますが、西側に橋がありません。例えば亘理消防署から南長谷に行く場合、岩沼消防署から田沢に行く場合、橋が必要と考えております。岩沼市議会にも申し入れをして実現する方向にして頂きたいと思っております。	・ご意見として受け止めさせていただきます。

※意見、提案については、一部要約して記載しております。